

savapi3.5 へのアップグレード手順(Linux 版)

株式会社プロマーク技術部

日頃は、ProScan for Mailserver のご利用誠にありがとうございます。この度、ウイルススキャンエンジンであります、ドイツ Avira 社の SAVAPI が 3.5 へのアップグレード致しました。SAVAPI3.5 へのアップグレードは、日々のアップデートでは行われず、手動による作業が必要となります。

プロマークではツールを提供し、より簡単にアップグレード可能となっておりますので、以下手順に従い実施してください。なお、作業時間はダウンロードも含めて、環境にも寄りますが数分で完了します。但し、その間 savapi が停止しますのでスキャンができなくなるため、メールの配送が止まりますので、ご注意ください。

1. 事前準備

アップグレードはスクリプトにより自動的に実施されますが、実施前に以下の作業をお願いいたします。

【すべてのお客様】

/opt/proscan/bin/proscanup -V -u root の実行を行い VDF のアップデートを実施しておいてください。アップグレード時に旧環境をバックアップしますが、最新環境をバックアップするためです。異常があった場合に切戻す必要がございますが、その際に最新環境に戻ります。

【Postfix 版でご利用のお客様】

以下の 2 つの設定変更をお願いいたします。

- ・ /usr/lib/AntiVir 環境のオーナー変更 (すべてのファイルを filter ユーザに変更します)

```
# chown -R filter /usr/lib/AntiVir
```

- ・ /opt/proscan/contrib/proscanupdate.sh の修正 (-u root を取る)

```
(20 行目) PROSCANUPDATE="${BINDIR}/bin/proscanup -V -u root"
```



```
(修正後) PROSCANUPDATE="${BINDIR}/bin/proscanup -V"
```

修正後、アップデートならびにメールの送受信を確認してください。

2. upgrade.sh ダウンロード

以下の URL よりツールをダウンロードします。

<http://update.promark-inc.com/savapi3.5/linux/upgrade.sh>

ダウンロードしたファイルは、アップグレードを行うサーバ上に適当なディレクトリを作ってそこに置いて下さい。(例として、/tmp/savapi3.5 というディレクトリでの作業とします)

```
# cd /tmp
# mkdir savapi3.5
# cd savapi3.5
# wget http://update.promark-inc.com/savapi3.5/linux/upgrade.sh
# ls
upgrade.sh
```

3. upgrade.sh の実行

ファイルをダウンロードしたディレクトリへ移動し、**upgrade.sh** の実行を行います。ツールが環境変更をすべて自動で行います。そのため、一度、実行すると後は何もすることがありません。(エラーが発生した場合は切戻すか、エラーを取り除き再実行します。)

```
# cd /tmp/savapi3.5
# sh upgrade.sh
:
:(実行中のメッセージが表示されます)
:
#
```

最新のバージョンまでアップデートされ、**savapi** の再起動も行われます。

以下のコマンドで **Product** バージョンが **3.5.X.X** になっていることを確認してください。

```
# /usr/lib/AntiVir/savapi -V
product build: Linux (i386, glibc 2.2)
product version: 3.5.0.34
engine version: 8.2.12.170
packlib version: 8.3.3.8
vdf version: 7.11.125.60
library version: 1.5.0.34
```

ps で見ると 2 つのプロセスが起動しているだけのように見えます。マルチスレッド化されましたので **Proxy** モードでもプロセスは 2 つだけとなります。

以上で完了です。

4. アップグレードでエラーが発生した場合

アップグレードスクリプトの実行中に何らかのエラーが発生した場合、**upgrade.sh** が自動的に作成した **uninstall.sh** を実行することで元の状態に戻ります。エラーの内容を弊社サポートまでお知らせください。

```
# pwd
/tmp/savapi3.5
# ls
uninstall.sh upgrade.sh
# sh uninstall.sh
ProScan was stoped
ProScan was started
#
```

5. SAVAPI3.5 のアップデート内容

savapi のバージョンが **3.5** となりました。主なアップデート内容を以下にお知らせします。

- ・マルチスレッド化 (3.4 から)
- ・**savapi** の起動時間の短縮 (3.4 から)
- ・**VDF**, エンジン入れ替え時のプレテスト機能の搭載 (3.4 から)
- ・その他、細かいバグ **Fix**

6. アップデート時の注意事項

アップデート時は、一旦 **savapi** の停止を行いますのでその間のメールは一時エラーとして処理されます。エラー処理を行っていないメール送信 (MTA の場合は送信キューに戻るだけです) で再送処理を必ず行いますが、ツール等が直接 **MTA** へメールを送信している場合にはこの限りではないと思います。) は注

意が必要です。可能であれば、メール送信が少ない時間帯を選んでアップグレードを行ってください。アップグレードは、ファイルのダウンロード→savapi 停止→設定書換え→展開→アップグレード→savapi 起動→完了、という流れになります。savapi の停止時間は約 1 分ほどですがファイルのダウンロードは約 70MB ほどの大きさがあるため多少時間がかかります。ただ、その間は通常通り動作しておりますのでメール配送が止まるということはありません。

また、標準的なインストールを行っていない場合は、アップグレードに失敗する場合（エラーとならなくても設定の問題等で再起動がうまくいかない場合等）がございますので、不安がある場合には弊社サポートまでお問い合わせください。

以上